

クライアントアンケート

記入日： 2022 年 5 月 6 日

クライアント情報

お子さんの性別	<input checked="" type="checkbox"/> 男の子 <input type="checkbox"/> 女の子
お子さんの支援 当時の学年	<input checked="" type="checkbox"/> 小学 3 年生 <input type="checkbox"/> 中学 年生
お住まいの地域	兵庫県
お子さんの学校	<input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立
お子さんの特性 や気質など	<input checked="" type="checkbox"/> HSC(敏感な子) <input type="checkbox"/> ADHD(注意欠如・多動症) <input type="checkbox"/> ASD(自閉スペクトラム) <input type="checkbox"/> OD(起立性調節障害) <input type="checkbox"/> その他()

エンカレッジの支援前のお子さん・ご家族の状況

不登校の状態	<input type="checkbox"/> 登校しぶり <input type="checkbox"/> 保健室登校・別室登校 <input type="checkbox"/> 五月雨登校 <input checked="" type="checkbox"/> 完全不登校
不登校の期間	年 7 か月
不登校の原因	<input type="checkbox"/> 友達との関係 <input type="checkbox"/> 先生との関係 <input type="checkbox"/> 学校が怖い <input type="checkbox"/> 朝に起きれない <input type="checkbox"/> 勉強がわからない <input type="checkbox"/> ゲーム依存 <input type="checkbox"/> ネット依存 <input checked="" type="checkbox"/> わからない <input type="checkbox"/> いじめ <input type="checkbox"/> 素行不良 <input type="checkbox"/> その他()
不登校以外の 困ったこと	<input type="checkbox"/> 体調不良 <input type="checkbox"/> 起立性調節障害 <input type="checkbox"/> 昼夜逆転 <input checked="" type="checkbox"/> 無気力 <input checked="" type="checkbox"/> 食欲不振 <input type="checkbox"/> ゲーム依存 <input type="checkbox"/> 家族への暴力 <input checked="" type="checkbox"/> 兄弟・姉妹への影響 <input checked="" type="checkbox"/> 勉強の遅れ <input type="checkbox"/> 素行不良 <input type="checkbox"/> その他()
お子さんの性格 (当時)	真面目。気が弱い。こだわりが強い。心配症。すぐ不安になる。 同じ服を買います。失敗が怖い。落ちつきがない。
親御さんの性格	真面目。こしひけにはいいが、など、思考がガチガチ。 人に迷惑をかけたくない。我慢強い。がんばり屋。

エンカレッジの支援開始前はどのように不安を感じていましたか？

やめられない登校をやめ、この子が幸せなら学校には行かなくていいと、思ひ込もうとしていました。毎日、エーネーブを見、ゲームばかりする息子を見て、このまま、これが続いたらどうしよう。するとこの子の面倒を見ないといけなくなるから、どうせん悪のほうに考えてしまった不安になりました。また幼稚園の弟が、「二年生だけ休みでズレイ」と泣き叫びながら無理やり抱っこ幼稚園に連れていくもしかばっかりです。

エンカレッジの支援開始前は、お子さんにどのような対応をしていましたか？

五ヶ月登校の時は、下りたり、上りたり、無理やり抱っこ連れてこようとした。あの子の手で行かせようとしていました。市の教育支援センターに相談に行き、聞いたことを話し少しもしましたが、うまくいかなかったです。完全不登校になる前は、「なんどうちの子が」と思ったり、行けない気持ちも理解できなかつたし、今までの自分の子育てが否定されたように感じて息子の気持ちを受け入れようとしていませんでした。

エンカレッジの支援前のお子さまの様子はどのようなものでしたか？

五ヶ月登校が始まっている頃、毎朝も布団に起き、もうかがいはれないと言っていました。学校も休み連絡をするけど、よくから元気になっていました。基本家のやさしさ、元氣に見えましたが、学研の通いはじめで、まだ行かなければ、先生から、「ひらがなを忘ゆる」と言わされた時は、頭が真白になりました。筆圧も弱くなり、きれいに書かれていた字がみみずの字となり、食欲もなくななり、成長が止まりました。よくこのことで「疲れていました。生きる活力が弱くなっていた」と思っています。

エンカレッジの支援前に、どこかに相談はされていましたか？（エンカレッジの支援までの流れ）

学校の先生に相談したり、フリースクールに見学に行ったり、不登校の親の会に参加したりにも参加しました。アドラー心理学を学ぶ講習で親子との関わり方を学びました。最後市の教育支援センターに相談に行きましたが、子供を家に連れていかないと、何も変わらない状況で、家から外に出ない息子は連れていかれませんでして。また、不登校に困る本をたくさん買ひ、夫と読み漁りました。その後、このまま家にいていいわけがないと、民間の支援のところに電話相談をほじた。その時、毎日まことにいるのに、子供に向かって電話で指示を受けるといけないと、復学できるのに200万くらいかかるが大丈夫ですか？と尋ねました。

今までも自分を犠牲にして家でいいばくで子育てしてきたのに、普通の子供たちと同じように学校に通うのに200万!!と思うと目前の現状が恩カレッジの支援を受けようと思ったきっかけ・決め手は何ですか？ 真暗になりました。そして、その現状に

夫が、「ここに電話をかけて支援機関を見つけてきました。電話をすると、そこは中学生専門から小学生を専門にしていましたが、上野先生がいると紹介下されたのが、上野先生との出会いでした。夫婦と一緒に上野先生の面談を大阪（にかざわで来て下りました）で受けた時、上野先生の熱い想いに感銘を受けました。とても信頼できる先生だと夫婦で面談後すぐに、上野先生にお願いしより意見が一致しました。

エンカレッジの支援後のお子さん・ご家族の状況

復学までの期間	約3ヶ月
継続登校の期間	3年5ヶ月 (現在も猶豫中)

エンカレッジの支援を受ける前と支援を受けて復学した後では、お子さんはどのように変わりましたか？

すごくたくさん泣きました。昔からよく泣く子で、復学後も、小4はきびしい先生にあたり。

毎日泣きながら、大量の宿題をこなしていましたが、どの先生とのりえると

小ちからは、泣かなくてなりました。

朝、何かが怖いと不安になってしまって泣いていたのか、ケレのことで動じたりなりました。

ちょ、としたことでパニックになり泣き叫んでいたのも、自分の中で消化できよくなり、じゃあ泣くと
落ち着くよくなりました。

坂下先生が毎週来てくれたり、やさしく導いてくれました。復学後も様子を見に来てた

と/orがいたが、たまです。復学後、朝ぐずた時は上野先生が電話下さい、何か登校できました。

エンカレッジの支援を受ける前と支援を受けた後では、親御さんはどのように変わりましたか？

私(母)は、エンカレッジ以外にも感情のコントロールなどの講座を受けた相乗効果で、イラうすとか
少なくなったなりました。

夫婦で「息子のこと」向き合うようになり、上野先生、坂下先生のアドバイスを頂いたことで

話し合いうなりました。

今まで子供に対して、こんなにかんばって育て、こんなに我慢しているのだから、立派な人に見てもらわ
たいと困るなって、今思って子供に見返りを求めるなどい母だつたなと思ひます。今はこの子は大丈夫とバ"配"でなく
信頼できるようになりました、バ"からかわいい"と思ふよくなりました。

エンカレッジと学校との連携はどうでしたか？

復学にあたり、学校に説明をすためには、校長先生、教頭先生、担任の先生に
「丁寧に対応して下さりとても安心しました。

エンカレッジの支援で良かったところや印象に残っていることはありますか？

いつも相談できることで安心感がある余裕につながりました。親子の会話を通じて、これは良いけど、ここはよくないので、こうした方がいいと具体的なアドバイスをいただけるのがありがたかったです。家族会議の方法を教わり、親が一方的のルールを決めないで、家族みんなで話し合える場ができました。

毎週坂下先生が来て下さり、宿題を見て下さったり、一緒に息子の興味があつたホーリモンゴロをして下さり、一緒にホーリモンゴロに行つて下さり、次はいつ来て下さるの？と毎回息子は楽しみにしていました。人見知りが激しく、いつもなかなか開かない子だったのに、坂下先生が来て下さり本当にありがとうございました。心を開かせてくれた坂下先生が本当にすごいと思いました。

学校復帰した当日の気持ちを教えてください。

ついこの日が来たと親が泣き声もすこく緊張しました。

ほんとうにかぶっていたランドセルをまた背負って学校に行く日がくるなんて

一時期は全く想像できなかったことでした。

夢のよう、エンカレッジに支援をお願いしてよかったです。息子が登校する後姿を見て涙がでました。

ズバリ！上野先生はどんな人でしたか？

バの底から子供たちのことを考えて下さって、本当に尊敬してやまない先生です。

「子供たちは本当は学校に行きたがっている」と学校に行けない子供たちの様子は不安と引き続き100%復学に導かれるのは神技しか思えません。子供と親、両方のバに寄り添つて下さり、

最後は子供に厳しい辛い立場をあえてとて下さる姿勢には、ただただ頭が下がる思いでした。

まずは子供が熱い気持ちを持ちづけてらしかるところは本当にすごいと思いました。朝、子供がぐずて朝の早い時間にも嫌は顔せずすぐに起き下さり本当に感謝しかありません。復学後

担当カウンセラーはどんな人でしたか？

名古屋から毎週兵庫まで、嫌な顔ひとつせずに通つて下さりました。

息子の興味のあるゲームを聞いて一緒に遊び下さったし、Xのゲームについても調べたり、進めておいて下さったり、本当に息子を寄り添つて下さりました。毎回、登校するおもちゃを持ち下さり、一緒に弟も混じえて、遊び下さる。次にいつくるの？と息子2人がいつも楽しみに待っていました。

子供のいたずらなど、息子の様子など伝え下さり、母の私にも親身になり、寄り添つて下さいました。不登校にならなければ私の育て方が悪かったのではなかへとすぐ悟りましたが、「お母さんも大変です」とおしゃれて下されたのが、大変で思っていいんだとバが救われたような、とてもありがとうございます。5

私のところだと、毎日全国の学校に行けない子供たちのために一生懸命通つてがら、

たくさん家庭をサポートされて本当にすごいですねと思います。つかつかできることで、今はいいです。

坂下先生に救われた方がたくさんいらっしゃって、たくさんのうの人生を大きく変えられます。5

愛が深の方です。本当にありがとうございます。

どんな人にエンカレッジの復学支援をおすすめしたいと思ひますか?

不登校に悩んでいるすべての方。どこに相談してもわかりず、途方に暮れている方。何の理由もわからぬのに子供の行き当たりが始まってどうしてかわからず、もう子供は家も、学校に行く未来が見えず、絶望している方。

その他、エンカレッジの支援の感想やエンカレッジに伝えたいことなどございましたらご記入ください。

お世話をうけたり、からみたり、という間に、約4年弱がたち、息子も中学生になりました。

今はすこしずつ少しでも真面目に学校も行き、とても穏やかでやさしい子に育ち本当に感謝しかありません。

逆に現在 小3の次男が「やがてまだまだ」チがかりります。

登校しづらさも瑄にもあります。そんな時は、初ハバを思つたしなさいといふ警告かなと思っています。

先日、卒業式と入学式（中学）の写真とお札を「連絡いたしました。
長男の

「また何かあればいつでも連絡下さい」とおしゃって下さってとてもうれしかったです。

慣れない中学生生活も1ヶ月過ぎ、部活（卓球部に入りました）も少から始めり。

塾もテストも今まで違う環境にならるので、無理しそうなようになり、口は火しそぎ見守りながらさりげなく接していくと思います。

また、何かの際は「連絡してほしかもしれませんか」とうそよろしくお願ひいたします。

ありがとうございました。

アンケートへのご協力をありがとうございました！

encourage
不登校支援グループ